

## RIC コミュニティ ライブラリー 評議委員会 1 月度 議事録

日時：2022（令和 4）年 1 月 20 日（木）14 時～15 時 30 分

場所：会議室ⅢAB

出席者（名簿順）：

自治会、向洋地区民児協、向洋ふれあいのまちづくり協議会、  
六甲アイランドふれあいのまちづくり協議会、御影南婦人会向洋支部、  
青少協六甲アイランド支部、中央図書館、東灘図書館

RCL ボランティアスタッフ 2 名、RCL ライブラリーのこれからを考える会 3 名  
（参加 14 名、欠席連絡 4 名）

### 1. 開会 自己紹介

### 2. 報告と協議

2022 年度六甲アイランド基金助成金申請書を発送したことを報告した。これに対し、評議委員会で内容を検討、承認したものを提出すべきであったとの発言があった。今年度申請手順は、これまで長く踏襲されてきたものではあるが、今後は評議委員会でも議題とし、助成金額増を具体的に申請しうる活動を検討のうえ申請書を作成、提出することとし、自治会助成金に対しても同様の手順を取ることにした。（資料として急きょ、2022 年度基金助成金申請書のコピーを評議委員全員に配布した。）

#### 1) 業務委員会報告

11 月と 12 月利用統計報告。登録者数は三千人を切ってはいるが先月と同様に微増傾向がある。

ア) 外国人数の統計は必要かという質問に、外国人が多いことは当ライブラリーの特徴であり、六甲アイランド基金申請の鍵にもなることなので、今後も必要であることを説明した。

イ) 統計では現在値と前年同月の数字が比較されていることに、その意味を評議委員から問われたが、そもそも評議委員会からの要望だったことを回答した。しかし現在の統計では直近の傾向が読み取れないことから、グラフ等を用いてわかりやすくすることを回答した。

ウ) 洋書の冊数が多いことに評議委員から疑義が上がったが、外国人が多いことは六甲アイランドの特徴であり、翻訳本の対照表もあって内容が充実しているとの発言が、東灘図書館長からあった。またスタッフからは、最近外国人だけでなく、日本人の若いお母さんが子どものために借り出す例が増えたとの報告があった。

エ) 2 月 14 日に現地選書を実施する予定であることを告知した。

オ) 新規ボランティアの募集について、現時点で応募者 9 名。選考に関する予定および担当者、採用については 3 名を考えていることが報告された。

カ) 2021 年 12 月 25 日に実施した、きょうどうのわたのイベントについて報告した。参加者はファミリー 16 組。おはなし会と館内見学を実施した。

- キ) 休館中に、窓の鍵の劣化のためか館内の窓が開いていたので、防災センターに連絡し、閉めてもらった。
- ク) プリンター複合機を購入した。PCの更改については、現在、機種を検討していることを報告した。
- ケ) 窓口でのエピソードを二つ紹介する
- ・ 2021年12月25日、開館一番にカウンターに来られた利用者が、「ライブラリーで借りた本が3000冊になった」と知らせてくれた。
  - ・ 2022年1月14日、女性から本の寄贈があった。子どものころ、よくライブラリーを利用していた息子さんが、新聞記者になって本を出版したので寄贈するとのことだった。

以上で評議委員会を閉会した  
次回評議委員会は2月17日(木)14:00～